

◆漁業士活用育成事業

平成24年度漁業士活動実績

水産業改良普及センター 紫波 俊介

1. 総会関連

事業内容	実施日時	活動地区	内容
沖縄県漁業士会 八重山支部定期総会	7月13日	八重山支部	平成23年度活動報告と平成24年度事業計画について検討。
沖縄県漁業士会 北部支部定期総会	8月14日	北部支部	平成23年度活動報告と平成23年度事業計画について検討。 役員改選 話題提供・勉強会 ・ヒメジャコを活用した栽培漁業センターの取り組み（岩井主任研究員） ・集魚灯による漁獲マグロのヤケ対策について（吉田普及指導員）
沖縄県漁業士会 宮古支部定期総会	8月27日	宮古支部	平成23年度活動報告と平成24年度事業計画について検討。
第一回沖縄県漁業士会 役員会	8月8日	全支部	会費・負担金未集金、総会議案、九州ブロック漁業士研修会について検討。
沖縄県漁業士会 中南部支部定期総会	9月24日	中南部支部	平成23年度活動報告と平成24年度事業計画について検討。
第二回沖縄県漁業士会 役員会	9月25日	全支部	総会議案について検討。
沖縄県漁業士会 定期総会	9月25日	全支部	平成23年度活動報告と平成24年度事業計画について検討。

2. 研修・視察関連

事業内容	実施日時	活動地区	内容
モズク・ヒトエグサ 養殖視察受入れ	4月3,4日	宮古支部	羽地漁協組合員への講師を務めた。

カツオ漁餌取り 漁視察受入れ	8月20, 21日	宮古支部	本部町漁業者への講師を務め、交流会にて青年部と共に、問題点と対策について情報交換した。
九州ブロック 漁業士研修	9月25, 26日	全支部	沖縄県にて開催。 1日目 1. 講演 (1) 「漁村地域の6次産業化」総合事務局 (2) 「資源管理・漁業所得補償対策」総合事務局 (3) 「沖縄県漁業士活動・操業」 ①深海漁業視察：平川隆 青年漁業士 ②メカジキ漁視察：岸本幸次 青年漁業士 ③中層パヤオ操業：上原清秀 指導漁業士 2. 各県事例報告 2日目 読谷村漁協事業視察：読谷村漁協 前田晃 氏
青年漁業士養成講座	12月5日	全支部	青年漁業士候補者漢那竜也氏、玉村和也氏に対し、安谷屋秀喜指導漁業士が「漁船漁業(パヤオ漁業、ソデイカ漁業、メカジキ漁業等)について」講義を行った。
全国漁業士連絡会議	2月27日	全支部	比嘉康雅指導漁業士が出席した。

### 3. 地域活動

事業内容	実施日時	活動地区	内容
久米島漁協における クリイロナマコ資源 管理	周年	中南部支部	普及指導員、海洋深層水研究所研究員の協力の下、仲与志勇指導漁業士、田端裕二青年漁業士が資源管理に必要な重量・生殖腺の収集を行った。 またその結果を用い、渡名喜盛二指導漁業士が久米島漁協ナマコ禁漁を開始した。
伝統行事勉強会	6月20日	八重山支部	池田元指導漁業士がJTB八重山会、石垣市観光協会青年部主催の伝統行事勉強会において、ハーリーの歴史について講話した。
石垣島ハーリー	6月23日	八重山支部	比嘉康雅、池田元指導漁業士が海神祭ハーリー競漕大会において、司会ならびにラジオ

灯研究会メカジ キ漁法先進地 視察受け入れ			研究会の視察にて漁具紹介、情報提供を行った。
全国豊かな 海づくり大会	11月20日	八重山支部	比嘉康雅、池田元、比嘉幸秀指導漁業士が天皇陛下お手渡しタカセガイ放流式に出席した。
モズク品質管理 ルール策定のため の意見交換会	11月22日	宮古支部	仲本博一指導漁業士がモズクの品質管理について宮古島漁協と意見交換を行い、漁協統一ルールの内容検討に協力した。
漁業士認定	12月21日	全支部	沖縄県漁業士認定審査会により、池間漁協伊良波進氏が名誉漁業士に、伊良部漁協漢那竜也氏、国頭漁協玉村和也氏が青年漁業士に認定された。
	1月11日	全支部	沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会において認定証の授与が行われた。
シャコガイ ケージ式 養殖試験	12月17日 2月15日	八重山支部	池田元指導漁業士がヒレジャコならびにヒメジャコのケージ式試験養殖へ協力した。
青壮年・女性 漁業者交流大会	1月11日	八重山支部	比嘉康雅指導漁業士が出席した。
メカジキ漁法試 験操業	2月22日	八重山支部	比嘉康雅、比嘉幸秀指導漁業士がわか式漁具を用いた漁法について、離島漁業再生支援交付金により、八重山北部海域において試験操業を行った。
普及事業検討会	3月22日	全支部	比嘉康雅指導漁業士が出席した。

			放送での実況を務めた。
ヒメジャコ放流体験 学習	7月3日	八重山支部	大城洋一青年漁業士が全国豊かな海づくり大会に関連し、小浜小中学校生徒を対象にヒメジャコ放流体験学習において技術指導を行った。
パヤオの日まつり	8月12日	宮古支部	パヤオ設置30周年を迎え、魚食普及や漁法紹介をした。
少年水産教室	9月5日	中南部支部	上原清秀指導漁業士が、新城小学校5年生に対する漁業の出前事業講師を務めた。
漁業体験学習	9月12日	八重山支部	農林高校教諭、生徒を対象として海ぶどう、ヤイトハタ養殖に関する現場での説明ならびにパヤオ漁業、観光漁業について体験学習の講師をつとめた。
カツオフォーラム・ 宮古八重山支部 交流会	10月6日	宮古支部	八重山支部との交流会を伊良部島で開催した。カツオフォーラムに参加し、水産業を通じて地域産業を盛り上げる取組みについて、情報交換を行った。
八重山の女と男で 島おこし	10月6日	八重山支部	池田元指導漁業士が、島おこしに関して講演した。

#### 4. その他

事業内容	実施日時	活動地区	内容
シャコガイ陸上 養殖試験	周年	八重山支部	比嘉幸秀指導漁業士が海ぶどう養殖排水を利用したシャコガイ養殖試験に協力した。
小浜島細崎 漁業集落活性化	周年	八重山支部	大城洋一青年漁業士が細崎まーる新鮮隊副隊長として、体験漁業、直売イベントなど、細崎漁村活性化のための活動に尽力した。
モズク異物選別 試験	5月25日	八重山支部	大城洋一青年漁業士が養殖モズクの収穫時において、選別器具を使用した際の異物混入調査に協力した。
マチ類資源回復 計画	7月27日 10月18日	八重山支部	比嘉幸秀、比嘉康雅指導漁業士がマチ類漁業者協議会において、沖ノ中ノ曾根を中心とした資源管理区域に関して検討、調整した。
試験協力	10月～	宮古支部	仲本博一指導漁業士が水産海洋研究センターのモズク選抜株の養殖実証試験に協力した。
八重山漁協集魚	10月26日	全支部	新垣哲二指導漁業士、岸本幸次青年漁業士が同